

コンクリート構造物の 補修・補強に関するフォーラム 2022



～コンクリート構造物の健康寿命を延ばし、脱炭素社会を目指す～

脱炭素社会に向けて、あらゆる分野で検討が進められています。コンクリートは二酸化炭素をたくさん排出することから、カーボンニュートラルへの取り組みは喫緊の課題と言えます。コンクリート構造物の維持管理においても同様ですが、すでに建設された構造物の延命化は新設工事と比べると二酸化炭素の排出は少ないと言えます。

コンクリート構造物の健康寿命を延ばすことは、脱炭素社会の貢献することに繋がります。そこで、本年度のフォーラムでは、脱炭素社会を目指して、コンクリート構造物の健康寿命を延ばすための維持管理の考え方、点検技術、診断技術を踏まえた補修・補強技術を紹介します。

※本プログラムは土木学会認定CPDプログラムです。

大阪フォーラム

開催日時

2022 **6/8** 水

10:00～16:55 (※開場9:30)

2022 **6/9** 木

10:00～16:55 (※開場9:30)

会場

**大阪市中央公会堂
大集会室**

大阪市北中之島1-1-27

<http://osaka-chuokokaido.jp>

定員

450名

※定員になり次第締め切らせていただきます。

参加無料

詳しくは下記QRコード
HPにてお確かめください



■主催／ 一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会

<http://www.j-cma.jp/>

■後援／【官公庁】国土交通省、経済産業省、中国経済産業局、広島県、広島市、北海道、札幌市、山形県、松江市、和歌山県、和歌山市、大阪府、大阪市、東京都、沖縄県土木建築部、那覇市、岡山市、岡山市、新潟県、新潟市、金沢市、宮城県、仙台市、秋田県、秋田市、山口県、香川県、高松市、愛媛県、松山市、愛知県、名古屋市、静岡県、静岡市、大分県、大分市、岩手県、福岡県、福岡市 (※開催日順：地方自治体は開催道県の開場のみ後援) 【学会・協会】(公社) 土木学会、(一社) 日本建築学会、(公社) 日本コンクリート工学会、(公社) 日本材料学会、(公社) プレストレストコンクリート工学会、(公社) 腐食防食学会【協会】(公社) 日本建築士会連合会、(公社) 日本技術士会、(一社) 日本コンクリート診断士会、コンクリート構造物の電気化学的防食工法研究会、(一社) セメント協会、日本エルガード協会、ASRリチウム工法協会、Q-R工法協会 【(一社) 建設コンサルタンツ協会】協会本部、北海道支部、東北支部、関東支部、北陸支部、中部支部、近畿支部、中国支部、四国支部、九州支部 (※各支部は当該エリアの会場のみ後援) 【(一社) 測量設計業協会】(一社) 北海道測量設計業協会、(一社) 岩手県測量設計業協会、(一社) 宮城県測量設計業協会、(一社) 秋田県測量設計業協会、(一社) 東京都測量設計業協会、(一社) 新潟県測量設計業協会、(一社) 石川県測量設計業協会、(一社) 静岡県測量設計業協会、(一社) 愛知県測量設計業協会、(一社) 和歌山県測量設計業協会、(一社) 大阪府測量設計業協会、(一社) 鳥根県測量設計業協会、(一社) 岡山県測量設計業協会、(一社) 広島県測量設計業協会、(一社) 山口県測量設計業協会、(一社) 香川県測量設計業協会、(一社) 愛媛県測量設計業協会、(一社) 福岡県測量設計コンサルタンツ協会、(一社) 大分県測量設計コンサルタンツ協会、(一社) 沖縄県測量設計コンサルタンツ協会 (※最寄りの会場のみ後援) ※2022年2月1日時点 (申請中含む)

Lecture Program



かまだ としろう

鎌田 敏郎先生

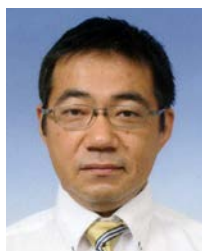
所 属／大阪大学大学院工学研究科 地球総合工学専攻 教授
所属学会／土木学会 コンクリート委員会常任委員、日本コンクリート工学会 コンクリートのひび割れ調査・補修・補強指針改訂原案作成委員会委員長、日本材料学会 副会長、管路品質評価システム協会 会長 ほか
賞／土木学会論文賞、土木学会技術開発賞、日本材料学会論文賞、日本材料学会学術貢献賞、日本コンクリート工学会賞（功労賞）、日本ダム工学会賞（論文賞）、プレストレストコンクリート工学会賞（論文賞）ほか



そごう しげゆき

十河 茂幸先生

所 属／近未来コンクリート研究会 代表
業務内容／コンクリート構造物の施工技術に関する研究、コンクリートの耐久性向上技術に関する研究、コンクリート構造物の維持管理技術に関する研究
資格／工学博士、土木学会名誉会員、日本コンクリート工学会名誉会員技術士（建設部門）、コンクリート診断士、土木学会特別上級資格〔鋼・コンクリート〕〔メンテナンス〕
賞／セメントコンクリート論文賞（2回）日本コンクリート工学会功労賞



はまさき ひとし

濱崎 仁先生

所 属／芝浦工業大学 建築学部 建築学科 教授
業務内容／建築物の耐久性の向上、調査・診断技術やそれを踏まえた補修・補強技術の開発・評価を行い、ストック社会の実現に向けた研究に従事
資格／博士（工学）
所属学会／日本建築学会、日本コンクリート工学会、日本建築仕上学会、日本非破壊検査協会



まなべ ひでき

真鍋 英規氏

所 属／㈱CORE技術研究所 代表取締役社長
資格／コンクリート技士、一級土木施工管理技士、PC技士、技術士（建設部門：鋼構造及びコンクリート）、技術士（総合技術監理部門）、コンクリート診断士
所属学会／（公社）土木学会、（一社）プレストレスト・コンクリート建設業協会、（公社）日本コンクリート工学会、（公社）プレストレストコンクリート工学会



えら かずのり

江良 和徳氏

所 属／コンクリートメンテナンス協会 極東興和㈱ 事業本部補修部 部長
業務内容／コンクリート構造物の調査、診断、補修、補強業務 亜硝酸リチウム関連技術に関する研究開発
資格／博士（工学）、技術士（総合技術監理部門、建設部門）コンクリート診断士、コンクリート構造診断士、1級土木施工管理技士、プレストレストコンクリート技士、コンクリート技士、ほか
所属学会／土木学会、日本材料学会、日本コンクリート工学会、プレストレストコンクリート工学会



なかまる だいすけ

中丸 大輔氏

所 属／日本ペイント株式会社
業務内容／有機系塗膜と施工事例の紹介
資格／コンクリート診断士



わかさぎ みきお

若杉 三紀夫氏

所 属／㈱ケミカル工事 事業統括本部 プロジェクト推進部
業務内容／コンクリート構造物の調査診断、補修・補強に関する新工法、新材料の研究開発
資格／博士号（工学）／京都大学
所属学会／土木学会、日本材料学会、コンクリート工学会
備考／ポリマーズ・イン・コンクリート委員会 副委員長



にと のぶかず

二戸 信和氏

所 属／（一社）セメント協会 セメント系補修・補強材料推進 WG ㈱デイ・シイ 技術センター
業務内容／材料開発研究、知財管理
資格／博士（工学）、コンクリート主任技士
所属学会／木学会、建築学会、日本コンクリート工学会、日本セラミックス協会、廃棄物資源循環学会

Time Schedule

First Day 6月8日(水) 開場9:30

開 会	主催者挨拶・趣旨説明 徳納 剛	10:00～10:10
第 1 部	国土交通省 近畿地方整備局	10:10～11:00
「国土交通行政の現状と課題(仮)」		
休 憩		11:00～11:10
第 2 部	十河 茂幸先生 (近未来コンクリート研究会代表)	11:10～12:00
「予防保全を目的としたコンクリート構造物の点検要領」		
昼休憩		12:00～13:00
第 3 部	鎌田 敏郎先生 (大阪大学教授)	13:00～14:00
「進化するコンクリートの非破壊診断」		
休 憩		14:00～14:10
第 4 部	江良 和徳氏 (コンクリートメンテナンス協会 技術委員長)	14:10～15:10

「維持管理シナリオを考慮した補修工法選定の考え方～予防保全と事後保全～」		
休 憩		15:10～15:20
第 5 部	真鍋 英規氏 (CORE技術研究所)	15:20～16:15
「PC構造物の有効な維持管理」		
第 6 部	(一社)セメント協会 二戸 信和氏 (株式会社デイ・シイ)	16:15～17:00

「セメント系補修材料の使い方」

Second Day 6月9日(木) 開場9:30

開 会	主催者挨拶・趣旨説明 徳納 剛	10:00～10:10
第 1 部	若杉 三紀夫氏 (CP工法研究会、エルガード協会)	10:10～11:10
「電気防食技術と施工事例の紹介」		
休 憩		11:10～11:20
第 2 部	濱崎 仁先生 (芝浦工業大学教授)	11:20～12:20
「歴史的構造物の保存・修復～鉄筋コンクリート造の現状と課題～」		
昼休憩		12:20～13:20
第 3 部	江良 和徳氏 (コンクリートメンテナンス協会 技術委員長)	13:20～14:50
「亜硝酸リチウムを用いたコンクリート補修 一問一答～よくある質問にお答えします～」		
休 憩		14:50～15:00
第 4 部	中丸 大輔氏 (日本ペイント㈱)	15:00～16:00
「コンクリート表面被覆材の機能と施工事例」		
休 憩		16:00～16:10
第 5 部	十河 茂幸先生 (近未来コンクリート研究会代表)	16:10～17:00

「亜硝酸リチウムによる補修の設計・施工指針(案)改訂版の概説」

※講演者、講演題目は3月1日現在のものであり、変更される場合があります。ご了承ください。

参加申込 参加費／無料 <http://www.j-cma.jp/>

■申込先／（一社）コンクリートメンテナンス協会のホームページより該当のフォーラム会場へお申込下さい。

※定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。